

12月9日(土) 総合的な探究の時間

研究発表 in 志布志中学校



総合的な探究の時間の研究成果を、代表となった7グループが志布志中学校の生徒に向けて発表しました。高校生の視点で地域の課題を見つけ、自分たちで解決方法を考えて、地域に発信していくことを目標に活動してきました。校内発表の時よりブラッシュアップされて、中学生も興味津々に聞いていました。

12月15日(金) 校外ロードレース大会

午前中の授業を終えた1・2年生は、12月にしては少し暑い中、志布志運動公園のコースを走りきりました。男子は7km、女子は4kmと少し長い距離でしたが、一生懸命に走っている姿、仲間での励まし合い、みんなで完走を目標に掲げた想いなど、志布志高校生の良いところを数多く見ることができた大会でした！



12月14日(木) 志高カレッジ



「志高カレッジ」は大学から講師の先生をお招きし、生徒が大学の模擬授業を体験する取り組みです。今年度は、1・2年生を対象に7つの講座が開かれました。自分の将来や進路を考える機会となったことでしょう。以下は生徒の感想です。

- ★講座「看護と研究」 心に残ったことは「看護は、サイエンスとアートである」という言葉で、学問・研究として臨床に応用することが重要であると知った。
- ★講座「被災地の心理学：人はなぜ避難しないのか」 人の思考には、「早い思考」と「遅い思考」の2つがあることが印象的でした。自分の何気ない行動も心理学にあてはまっていることを知りました。
- ★講座「マインドアップより楽な作文のステップ」 この講義を受けて、苦手な作文が意外に簡単に書けそうと思いました。



男子の部 第1位 1年1組 山ノ下斗真さん(志布志中学校出身)

今回、高校で初めてのロードレースだった。私は、脚力に自信があったので、5位以内を目標にして大会に臨んだ。試走のタイムは、昨年1位のタイムより約2分遅く、1位は無理と思っていたが、本番では1位を取ることができた。来年も1位を狙いたい。

女子の部 第1位 2年1組 下平璃姫さん(伊崎田中学校出身)

今年も1位を取ることができて、嬉しかった。昨年のタイムより遅かったけど、ベストを尽くすことができた。レース中の先生方や友達、地域の方々の応援がとてうれしかった。レースは苦しかったが、みんなと一緒に最後まで諦めずに走りきることができた。ありがとうございました。